

説明的な文章における読む力を高める指導の工夫
—身に付いた力の自覚を促す

「できたねポイント」の活用を通して—

長期研修員 下田 恭子

研究の構想

目指す児童像

論理構造の読み方について身に付いた力を
活用できる力として自覚した児童 

複数年度に渡る系統的・段階的指導

単
元
の
流
れ

何を使おうか

振り返りの活動

- 身に付いた力を
自覚する

できたねポイント 

何を学ぶのか


主教材を読む活動

- 身に付ける力を
自覚し、学習への
目的意識を持つ

何を学んだのか

副教材を読む活動

- 身に付いた力を
可視化しながら
活用する

評価規準が
分からない！ 



どんな力が
身に付いたのか分からない！

できたねポイントとは
論理構造を読む
視点を具体化し、
それぞれの系統と
指導時期を明らか
にした評価規準

できたねポイント16

★意見とは
自分の思ったり考えを述べたもの
事実についての筆者の考え
→と考えます。→と思うのです。
→と 생각합니다。→のかもしれない。
→のほす。→のほす。
→のほす。

★意見を見つつけよう

★意見とは
自分の思ったり考えを述べたもの
事実についての筆者の考え
→と考えます。→と思うのです。
→と 생각합니다。→のかもしれない。
→のほす。→のほす。
→のほす。

★意見を見つつけよう

★意見とは
自分の思ったり考えを述べたもの
事実についての筆者の考え
→と考えます。→と思うのです。
→と 생각합니다。→のかもしれない。
→のほす。→のほす。
→のほす。

★意見を見つつけよう

★意見とは
自分の思ったり考えを述べたもの
事実についての筆者の考え
→と考えます。→と思うのです。
→と 생각합니다。→のかもしれない。
→のほす。→のほす。
→のほす。

- ① 指導事項
(論理構造)
- ② ①の論理構造が
含まれた教材の
題名を記入

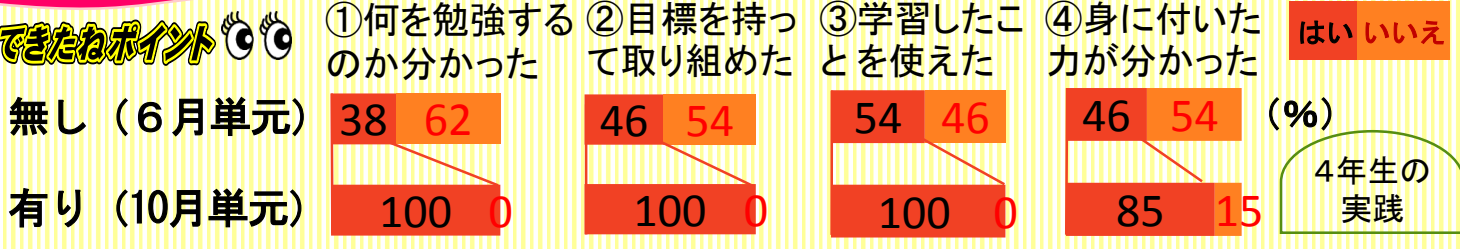
④ 「**できたねポイント**のつけどころ」
論理構造を読む
具体的な視点を記入

⑤ 「**できたねポイント**のつけどころ」
身に付いたかどうか
を自分で評価

題名	よみ字を通して 老えろ	ポイント	
名義			
ポイント	この言葉で遊ぼう		

- ③ ★学習用語の
定義
- ⑥ 振り返りで
ポイントゲット

成果と課題



指導事項や
評価のポイントが
分かりやすいわ！

ほかの文章を読むときにも使えるね！

形式的に当てはめても正しく読めないね。

提言 説明的な文章における
読む力を高めるために

できたねポイント
活用授業プラン

- ★ 低・高学年についても
同様の単元構想を！
- ★ 複数年度に渡る指導で
読む力の定着を！

できたねポイント
指導と評価の一体化

- ★ 身に付いた力が、児童
にも、指導者にも見え
る・分かる評価問題の
作成を！